

## レスキュー作業参加職員の内訳について

11/14～3/31 職員参加者数

	レスキュー参加者	
	延べ人数	職員実数
市民文化局（うち市民文化振興室）	368人（130人）	135名（19名）
教育委員会	49人	17名
市民文化局職員・教育委員会以外	478人	232名
合計	895人	384名

## 自衛消防隊の活動について

### 1 防災訓練の実施（令和元年度）

(1) 令和元年9月13日 8時30分から9時15分まで

参加人数：43人

訓練の種類：総合訓練

訓練の概要：地震発生後、2階アートギャラリー1より出火。初期消火失敗想定  
の元、全館避難開始。従業員が来館者を避難場所まで誘導。水消火  
器による消火訓練。

(2) 令和2年1月31日 9時10分から9時30分まで

参加人数：30人

訓練の種類：総合訓練

訓練の概要：9時15分地震発生、地下機械室にて出火。初期消火対応を実施。  
初期消火失敗想定元、全館避難開始。従業員が来館者を避難場所  
まで誘導。

### 2 台風19号（大雨・強風等）に対する対応（検証報告書より抜粋）

(1) 当日（10月12日）の人員体制

通常の2名（設備員1名、警備員1名）から4名（設備員3名、警備員1名）  
に増員。

(2) 台風接近前の未然防止措置

10月7日 排水溝の点検及び清掃。

10月8日 ルーフドレンの点検及び清掃。

10月11日 排水設備（排水溝、各種槽、排水ポンプ）、土のう等の点検。

10月11日 漏水懸念箇所への対策（給水マット、ウエス、バケツ等）を実施。  
強風飛散対策（ベンチ、バリケード、カラーコーン、ゴミ箱を建  
物内へ移動等）を実施。

(3) 台風接近時の措置

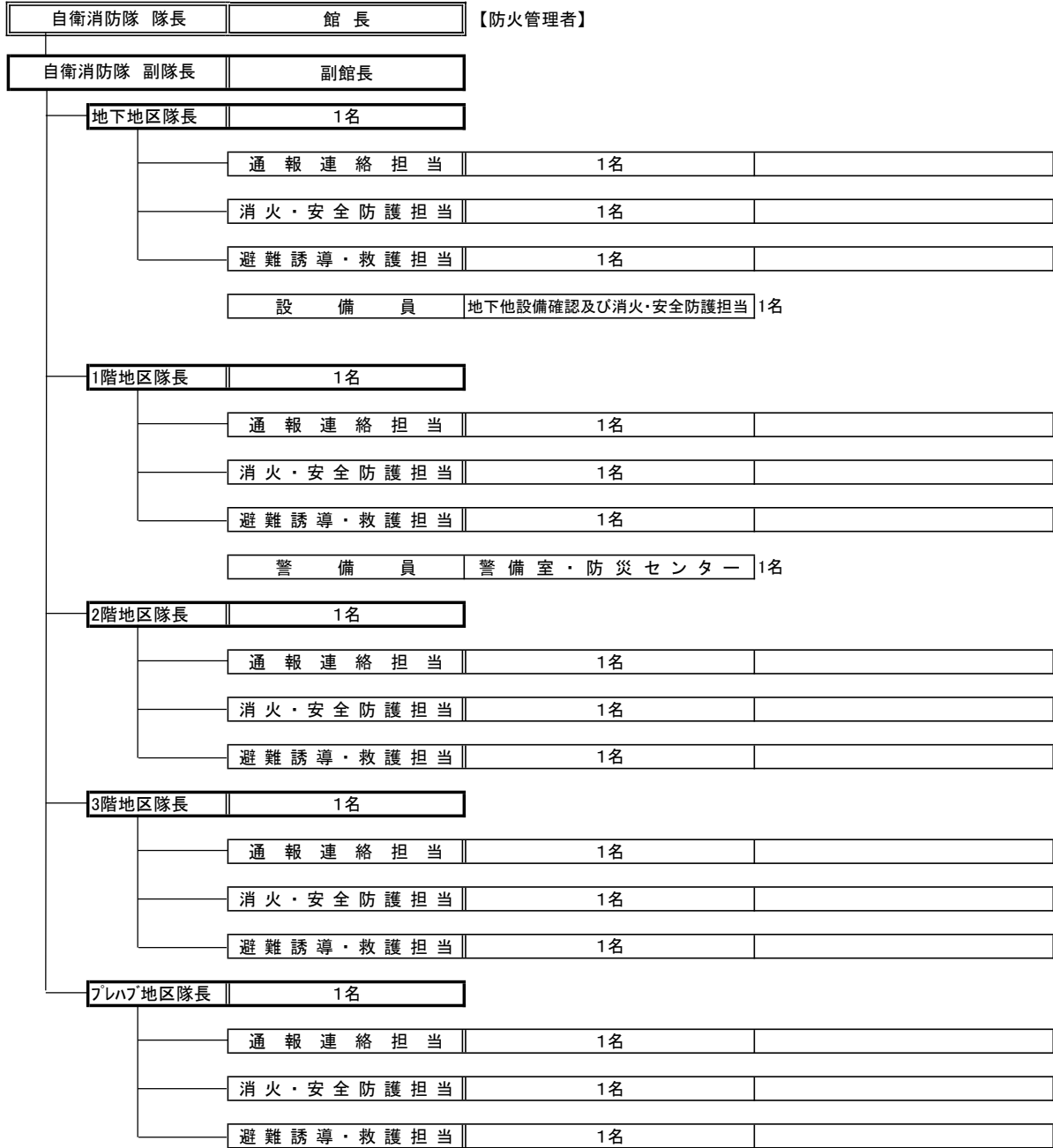
10月12日 ・建物内の巡回点検。

・収蔵庫前へ土のう15個設置。

・建物内の雑排水槽及び機械室内の排水槽のマンホールを開放し  
排水実施。

# 市民ミュージアム 自衛消防（地震防災）隊の編成と任務表

令和2年1月30日現在



※市関係者は各階の外部支援スタッフ役

## 各担当の役割

担当	火災(災害)時の任務	警戒宣言が発せられた場合の任務
地区隊長	担当地区の初動措置の指揮体制を図るとともに自衛消防隊本部へ報告連絡を行うこと。	
通報連絡担当	中央監視室への通報及び隣接各室への連絡。	テレビ、ラジオ等により情報を収集する。
消火担当	消火器による初期消火	担当地区の転倒、落下防止措置を講ずる。
避難誘導担当	出火時における避難者の誘導	本部の指揮により、避難誘導を行う。
安全防護担当	火元確認等	消火担当の任務に同じ
救護担当	負傷者に対する応急措置	危険箇所の補強、整備を行う。